

対象国の条件 : 33kV以上の電力系統設備を保有し、運用している国

研修コース番号 : 201984593-J002

案件番号 : 201984593

主分野課題 : 資源・エネルギー/エネルギー供給

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

信頼度の高い送配網の構築と系統運用能力の高度化は、電力の安定供給に不可欠であり、我が国は世界トップレベルの安定供給を実現している。本研修では系統の計画・建設・運用・保守を担う技術者を対象に、系統計画・運用技術・ノウハウの移転を図るものであり、JICAの資金協力事業との相乗効果の発現を目指す。

目標/成果

【案件目標】

電力系統の計画、設計・建設、運用および保守に係るアクションプラン案が提案される。

【成果】

- 1) 自国の電力系統に関する問題やその原因を見出し、説明できる。
- 2) 日本の電力系統計画について理解し、自国との相違点を説明できる。
- 3) 日本の電力系統設計・建設技術について理解し、自国との相違点を説明できる。
- 4) 日本の電力系統運用・保守技術について理解し、自国との相違点を説明できる。
- 5) 電力系統の課題解決のためのアクションプランが作成される。

対象組織/人材

【対象組織】

政府あるいはそれに準ずる電力関係機関。

【対象人材】

- 以下の 1. ～ 4. を全て満たすもの。
1. 33kV以上の送変電設備の計画・建設・運用・保守に従事している技術者あるいは、国家の基幹となる電力系統の運用に従事している技術者で、5年以上の実務経験を有する者。
 2. 大学卒業もしくは同等の資格を持つ30歳以上50歳以下の者でかつ、十分な英語能力を有する者。
 3. 心身ともに健康で、長期研修に耐える者。

内 容

1. カントリーレポートの作成・発表・ディスカッション
2. 講義（日本の電気事業の概要、TQM活動、電力系統技術の計画・建設・運用・保守ほか）
3. 現場視察（発電所、地域配電システム、変電所、送電線塔、中央配電系統、電気系統設備の製造工場ほか）
4. 行動計画案の作成・発表・ディスカッション

本邦研修期間

2019/10～2019/10

担当課題部

産業開発・公共政策部

所管国内機関

JICA東京（産業公共）

関係省庁

実施年度

2018～2020

主要協力機関

調整中

**特記事項
及び
ホームページ**